

教育委員会定例会議録

1 日 時

令和7年9月16日(火)
開会 9時30分
閉会 10時23分

2 場 所

教育委員室

3 出席者及び欠席委員の氏名

出席	福永和伸教育長、大森達也委員、富樫健二委員、安田悦子委員、横山史子委員
欠席	なし

4 事務局職員

副教育長 大屋慎一
次長(教職員担当) 福井崇司
次長(学校教育担当) 早田清宏
次長(育成支援・社会教育担当) 坂井哲
次長(研修担当) 小濱偉
教育総務課 課長 大坪恵子、班長兼企画員 立木雄真
高校教育課 課長 山北正也、班長 岡智之、係長(充指導主事) 脇本慎太郎
保健体育課 課長 堀越英範、充指導主事 石井裕範、充指導主事 永尾和史
社会教育・文化財保護課 課長 松本真人、課長補佐兼班長 酒井紀夫、班長 新名強、主任 森陽祐、主事 浅井紗那可

5 議案件名及び採択の結果

	件 名	審議結果
議案第23号	令和9年度以降の三重県立高等学校入学者選抜における調査書記載項目について	原案可決
議案第24号	三重県指定文化財の指定解除について	原案可決

6 報告題件名

	件 名
報告1	令和7年度全国高等学校総合体育大会等の結果について

報告 2	令和 7 年度三重県中学校総合体育大会の結果について
報告 3	令和 7 年度東海中学校総合体育大会の結果について
報告 4	令和 7 年度全国中学校体育大会の結果について
報告 5	指定管理者が行う公の施設の管理状況について

7 審議の概要

・開会宣言

福永和伸教育長が開会を宣告する。

・会議成立の確認

5名中5名の出席により会議が成立したことを確認する。

・前回審議事項（9月2日開催）の審議結果の確認

前回定例会の審議結果の内容を確認し、全委員が了承する。

・議事録署名者の指名

安田委員を指名し、指名を了承する。

・会議の公開・非公開の別

福永教育長が各委員に諮り、報告5は県議会提出前であるため、非公開にて審議を行うこととした。

・審議事項	
議案第23号	令和 9 年度以降の三重県立高等学校入学者選抜における調査書記載項目について（公開）
審議の概要	<ul style="list-style-type: none"> 高校教育課長が令和 9 年度以降の三重県立高等学校入学者選抜における調査書記載項目について説明。 教育長が各委員に諮り、可決された。
各委員から の主な質疑	<p>(横山委員) 出欠の記録はつけた方がいいという考えだったが、時代がいろいろ変わってきていたため、それに合わせて、このような見直しも必要かと考える。 (安田委員) 「出欠・健康の記録」の削除について、保護者としては、子どもを休ませやすくなったりと思う。実際、不登校の子どもを抱えている親からすると、欠席日数が多いことで、高校進学が難しくなるとは、考えなくともよくな</p>

るため、気持ちが軽くなる。子どもたちの選択肢が増えるのはとても良いことだと考える。県立高校については「出欠・健康の記録」の欄がなくなるが、私立の学校はどうか。

(高校教育課長)

すべてを聞いているわけではないが、すでに欠席欄を設けていない学校と、まだ設けている学校があり、さまざまである。

(副教育長)

期間を設けながら、保護者の方にもきちんと理解してもらうことが大事だと思っている。

(教育長)

他府県の状況はどうか。

(高校教育課長)

他府県の公立高校は約10都道府県が欠席欄を設けていない。

(教育長)

徐々に増えてきているということか。

(高校教育課長)

そうである。

(安田委員)

勉強ができたら学校へ行かなくてもいいと捉えられるのもとても困るため、生徒や保護者には丁寧に説明をしていただきたい。

(富樫委員)

全ての県立高校が同様の調査書を用いるということか。

(高校教育課長)

そのとおりである。

(富樫委員)

筆記試験のみの学校に対して、出席の有無で得点化しないのなら、欠席欄は不要と考えるが、面接のある学校では、フリースクールに行っているなど欠席の状況について調査書に記載できるのであれば、欠席日数が多い生徒でも、面接試験の受け答えによってプラス評価につながると考える。ずる休み傾向があるなどの説明ができないような生徒とフリースクールに行っている生徒と面接点で差がつくことは、あり得ることだと思うが、面接があるとしても、一律に調査書から外していくということでよいか。

(高校教育課長)

面接では、実際に欠席の事情を聞くことはあまりなく、中学校時代に取り組んだことや志望校で何がしたいのかなどを聞くことが多い。もともと欠席については不利に扱わないと通知しているため、書式としても統一さ

	<p>せることをご理解いただければと思う。</p> <p>(大森委員)</p> <p>社会から求められている子どもたちの継続性・習慣性はどう評価していくのか。「その他参考となる諸事項」は詳しく書くよう各中学校に周知を行い、子どもたちは自分の良いところが調査書に反映され、評価されていることが分かるようにしていただきたい。</p> <p>(高校教育課長)</p> <p>「その他参考となる諸事項」欄では、「欠席が少ない」や、「しんどい中でも一生懸命学校通った」など、具体的な記載をしていただけるように、中学校には説明会の場を設けるなど周知していく。そのためにも1年間の説明期間を設けている。</p> <p>(教育長)</p> <p>出席の大切さは、これからもしっかりと生徒に伝えていくという方向でよろしいか。</p> <p>(高校教育課長)</p> <p>そのとおりである。</p>
--	--

・審議事項	
議案第24号	三重県指定文化財の指定解除について（公開）
審議の概要	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育・文化財保護課長が三重県指定文化財の指定解除について説明。 教育長が各委員に諮り、可決された。
各委員からの主な質疑	質疑なし

・報告事項	
報告1	令和7年度全国高等学校総合体育大会等の結果について（公開）
審議の概要	<ul style="list-style-type: none"> 保健体育課長が令和7年度全国高等学校総合体育大会等の結果について報告。 教育長が各委員に諮り、了承された。
各委員からの主な質疑	質疑なし

・報告事項	
報告2	令和7年度三重県中学校総合体育大会の結果について（公開）

審議の概要	<ul style="list-style-type: none"> 保健体育課長が令和7年度三重県中学校総合体育大会の結果について報告。 教育長が各委員に諮り、了承された。
各委員から の主な質疑	質疑なし

・報告事項	
報告3	令和7年度東海中学校総合体育大会の結果について（公開）
審議の概要	<ul style="list-style-type: none"> 保健体育課長が令和7年度東海中学校総合体育大会の結果について報告。 教育長が各委員に諮り、了承された。
各委員から の主な質疑	質疑なし

・報告事項	
報告4	令和7年度全国中学校体育大会の結果について（公開）
審議の概要	<ul style="list-style-type: none"> 保健体育課長が令和7年度全国中学校体育大会の結果について報告。 教育長が各委員に諮り、了承された。
各委員から の主な質疑	<p>(大森委員) 入賞しているチームに、地域スポーツクラブが入っているが、中学校の部活動が地域スポーツに移行したことによる好事例と考えていいのか。それとも、地域によっては人口減少により、地域の子どもたちの数が少なくなっている、1つの中学校ではチームを作れないため合同チームをクラブチームとして結成しているのか。</p> <p>(保健体育課長) 全国大会も昨年度からクラブチームが参加できるようになっており、こういう形で進めざるを得ないというところがあるが、教育委員会としては、機会の確保をすることが第一であるため、大会にもそのような形で出ていける環境が整っているのは、良い方向だと考えている。</p> <p>(教育長) これからは地域スポーツクラブで出場するのが主になってくるのか。</p> <p>(保健体育課長) そのような方向になっていくかと思う。</p> <p>(大森委員) 人口の多い所は、地域のクラブチーム同士で子どもの取り合いが始まるということはあり得るのか。</p>

	<p>(保健体育課長)</p> <p>クラブチームの選択は個人に任せられている。国も、新たな価値を見出すため、いろんな競技を体験できるような形態も検討している。よって、選手の奪い合いというよりは、今までの部活動よりも、子どもたちにとってはいろんな選択肢が増えると考えている。</p> <p>(富樫委員)</p> <p>地域展開に伴い、子どもの満足度や専門の指導者に教えてもらえる可能性が高くなり、結果もついてきたというような方向なのか。</p> <p>(保健体育課長)</p> <p>地域の特徴や理念等、いろんなものが影響するため、今の段階では検証ができない。</p> <p>(富樫委員)</p> <p>全国的に競争が激しくなるのかと思うが、子どもたちの満足度が高まればとても良いと思う。</p>
--	--

・報告事項	
報告 5	指定管理者が行う公の施設の管理状況について（非公開）
・非公開により審議されたため、三重県教育委員会会議規則第十三条二項の規定により会議録は別途作成	

・閉会宣言